

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	喀痰吸引等指導者講習事業	担当部局庁	社会・援護局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度	担当課室	福祉基盤課	定塚 由美子				
会計区分	一般会計	施策名	VII-4-1 社会福祉に関する事業に従事する人材の養成確保を推進すること等により、より質の高い福祉サービスを提供すること					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	社会福祉士及び介護福祉士法 附則第8条	関係する計画、通知等	社会福祉士及び介護福祉士法の一部を改正する法律の施行について(喀痰吸引等関係)(平成23年11月11日社発第1111第1号)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	H24年度より、社会福祉士及び介護福祉士法において、一定の研修を終えた介護職員による医行為の実施が認められたところ。喀痰吸引等研修の講師は医師、保健師、助産師、看護師の資格を有する者と定められているが、これに加えて、介護職員等に対する喀痰吸引等研修で教授すべき内容について見識を有する者が望ましいと通知で示していることから、これら講師の育成に資する講習を実施するものである。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国が事業を委託する業者により、2日間にわたる講習会を開催する。講習会は東日本、西日本の2つのブロックに分け、それぞれ1回ずつ開催し、人数としては500人の受講を予定している。介護職員に対する喀痰吸引等研修は、法令において講義、演習、実地研修からなるものと規定されているが、本講習会ではその各々の段階において指導すべき内容等について教授し、演習では実際にシミュレーターを用いた学習を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	/	/	/	20	/	
		補正予算	/	/	/		/	
		繰越し等	/	/	/		/	
		計	/	/	/	20	/	
	執行額	/	/	/			/	
	執行率(%)	/	/	/			/	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		/	単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	修了者数	成果実績			—	—	—	500人
		達成度	%		—	—	—	/
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	修了者数	活動実績			—	—	—	—
		(当初見込み)			(—)	(—)	(—)	(—)
単位当たりコスト	39,410 (円/人)		算出根拠	予算額19,705千円を受講者予定者数の500名で除した数				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	喀痰吸引等指導者講習事業	20	0	精査中				
計	20	0						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	研修をうけた介護職員による医行為の実施が法制度化されたが、安全に行為を実施するために、研修の質の担保が必要である。本事業では講師の質向上をもって、研修の質向上に資することを目的としているが、研修の内容を全国で統一するために、その講師の育成は国で実施すべきものと考えている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>○新制度のため、当面指導者の育成は国が実施することとしている。</p> <p>○事業実施団体は公募により決定しており、競争性を確保する。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
			-
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			-
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					